

第110回ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会議事要旨

開催日時：令和3年1月19日（火）15：30～16：33

開催方法：V-CUBEによるオンライン会議

出席者：藤原委員長（工）、宮坂（基）、吉田（産）、竹田（ナノ）、伊藤（ナノ）、中澤（理）、松野（理）、岡山（医：代理）、中川（薬）、尾崎（工）、森川（工）、保田（工）、酒井（基）、出口（基）、谷口（産）、節原（接）、斗内（レ）

オブザーバー：飯島（学位）

連絡事項

委員長から、前回（11月10日）開催の第109回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

【報告事項】

1. 令和3年度社会人教育説明会(1/15)と受講生募集活動について
委員長及び伊藤委員から、資料3に基づき、令和3年度社会人教育プログラムの募集説明会及び社会人教育の受講生募集活動について概要報告があり、併せて新たな企業に対しての紹介要請があった。
2. 大学院博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース4月入学の応募状況について
委員長から、大学院博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース4月入学の応募状況について、今回は結果的に応募者がなかった旨の報告があった。
3. アセアンキャンパス（ベトナム）OUICP-nanoの講義実施状況について
委員長及び伊藤委員から、資料4に基づき、12月から開講されているアセアンキャンパス（ベトナム）OUICP-nanoの講義実施状況について報告があった。
4. 日越大学への科目提供について
委員長及び伊藤委員から、本学担当教員によりオンラインで開講された日越大学での前期科目について、実施状況報告があった。
5. 統括理事および関連理事等による部局運営方針等ヒアリング(11/24)報告について
委員長、伊藤委員、吉田委員、竹田委員及び宮坂委員から、資料5に基づき、今回より「全学組織等の点検」と称して11月24日に実施された部局運営方針等ヒアリングでの意見交換について概要報告があった。
6. 2021 国際ナノテクノロジー総合展（nanotech2021, 12/9-11）出展報告について
委員長及び伊藤委員から、12月9日～11日に東京で、ライブとオンラインの併用で出展した「2021 国際ナノテクノロジー総合展」の実施概要について報告があった。
7. 第3回情報交流会の共催について
委員長及び伊藤委員から、2月下旬に開催予定の第3回情報交流会について概要報告があった。
8. その他
 - 1) 委員長から、12月に行われた総長面談の結果、次期本センター長に選考された旨の報告があった。
 - 2) 委員長から、現ナノセンター運営委員及び現ナノアライアンス委員の任期到来（今年度末）を前に、本センターの時限が到来する令和4年3月末まで、任期延長をお願いしたい旨の依頼があった。

【審議事項】

1. 教員人事について

委員長から、資料6-1に基づき、特任教員（常勤・非常勤）の採用について説明があり、審議の結果、承認された。

2. 基本年棒の区分変更の承認について

委員長から、資料6-2に基づき、特任教員（常勤）の基本年棒額区分変更について説明があり、審議の結果、承認された。

3. 博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース（令和3年度秋入学）について

委員長から、博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース（秋入学）については、理学・工学・基礎工学の各研究科の募集要項が決定しだい、令和2年度版に準じて公表予定である旨の説明があり、審議の結果、承認された。

4. ベトナム科学技術院物質科学研究所とマレーシア科学大学との国際ジョイントラボの実質化について

委員長から、昨年3月に国際ジョイントラボ設置覚書を交わしたベトナム科学技術院物質科学研究所及びマレーシア科学大学の2機関と、本年3月までにオンラインワークショップを開催予定である旨の説明、並びに同ワークショップへの参加協力依頼があった。

5. 令和3年度大学院副専攻・高度副プログラムについて

委員長及び伊藤委員から、ここ数年における大学院副専攻・高度副プログラムの参加人数が低落傾向にあることを受け、資料7のとおり前期・後期課程それぞれの対策について提案があり、審議の結果、承認された。

6. 令和3年度年度計画の作成について

委員長から、令和3年度年度計画については、本部から作成依頼があり次第、センター長・副センター長等を中心に内容を検討のうえ、次回以降の本委員会で報告したい旨の説明があり、審議の結果、承認された。

7. 令和3年度委員会開催予定日について

委員長から、資料8に基づき、令和3年度における運営委員会の開催予定日について説明があり、審議の結果、承認された。

なお、開催方法については、委員の出席率が良いことから、引き続きV-CUBEによるオンライン会議による開催を原則とすることを確認した。

8. その他

委員長から、今回審議できなかった特任教員（非常勤）分の人事案件があった場合は、2月にメールによる持回り審議を行いたい旨の説明があった。

※次回開催日程について

今回は、令和3年3月9日（火）15:30から、V-CUBEによるオンライン会議にて開催予定